



取組事例

2

株式会社サン電工社

福岡県福岡市中央区鳥飼二丁目6番51号

業種：通信・インターネット関連・電気関連 / 従業員数：127名

健康経営に取り組むきっかけ

前社長が10年前に軽度の脳梗塞になり健康の尊さを再認識したことから、社内においても健康推進を重要施策とし、2018年より健康経営優良法人の認定申請を開始しました。また、定年延長や再雇用制度の整備の中で、経営理念である「物・心両面で幸福になる経営」の実現には健康が不可欠な要素であり、重要な経営課題として社員の健康課題への取組を開始しました。



健康推進体制(PDCA)

健康経営の取組を管理するために「健康実践計画」を策定。他社事例やセミナー等から常に新しい情報を取り入れて内容を少しずつ変えることで、形骸化を防ぎ継続につなげています。健康経営への投資効果を測定するため、「長期病欠者の減少(アブセンティズム率)」など6つの指標を設定し、年度末に成果を検証しています。

健康経営における注力課題	1 Q			2 Q		3 Q			4 Q			
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
世代・性別単位での健康リスクへの対応	ロジック別 福岡市がん検診案内	「女性特有の健康課題」ハルスケア向上		生活習慣病予防			新卒社員向け健康セミナー	歯科衛生	がん啓発アクション			
生産性向上 プレゼンティズムやアブセンティズム改善	新卒対策	インフルエンザ予防接種		受動喫煙アンケート			仕事と生活の両立支援	定期健康診断・特定健診・人間ドック	配偶者健診強化			基中症対策 孤立支援関係の実績と見直し
ヘルステラシー向上	原簿	適正体重	指針管理年度	計帳	基礎代謝	血管	腎臓	健康診断結果の見方	歯科衛生	園内環境	体操防	研修
メンタルヘルス不調の予防と早期発見			ストレスチェック	メンタルヘルスマネージャー	ストレスチェック分析		高ストレス者産業医相談	新入社員向けメンタルヘルスマネージャ		メンタルヘルスマネージャ		
健康維持に取組む活動	特定保健指導							特定業務健診	ウオーキングキャンペーン	食育キャンペーン	安全大会	

*オアシス(ソフトボール、ゴルフ、ウォーキング、釣りなど)

期待する効果

- ①長期病欠者の減少
- ②メンタルヘルス不調者ゼロ
- ③喫煙率の低下
- ④労働安全性の向上
- ⑤well-beingの向上
- ⑥適正体重維持

【図表】健康プログラム実施計画(63期)

●定期健康診断の有所見率の低下

→特定保健指導の利用率 100% 達成

健康診断後に指導を受けてもらう形式では利用率が低かったため、健康診断当日の最後に指導を実施できる健診機関に切り替え。健診の流れに組み込むことで対象者の利用率 100% を達成しました。

取組の効果

- メンタルヘルス不調による長期離脱者の復帰 100%
- 育児休業取得 100%
- アブセンティズム(病欠日数)の減少
- 新入社員離職者3年間ゼロ
- 職域・年齢を超えたコミュニケーション向上
- 職場の雰囲気改善、社員の安心感向上

●情報発信と自己実践による意識啓発

→40代、50代になると健康意識の差が顕著に現れるため、社員に健康意識を持ってもらうための情報発信に注力。発信する自身が実践することが重要と考え、食事や運動習慣を自ら実践し、その経験を共有することで共感を広げようと努めています。



快適なオフィス空間のため、観葉植物などを配置